No.09

あだち野のむかし物語

ずーっと、ずーっと、昔ナイ。

虎丸長者と焼き米

昔八幡太郎義家という武将が後三年の役の際、奥州征伐に約八百の兵をつれて長者宮というところにさしかかったときです。夕刻ものすごい大雨になったので、義家は長者宮の豪族虎丸長者に一晩の宿を頼んだのですが、常に安倍に加担していた長者は義家の申し出を断わってしまいました。しかたなく東方の仮宿というところで一夜の宿をとりました。

義家は、このままにしておいては危険人物であると思い、虎丸長者にいろいろ話をもちかけたのですが、聞き入れないので怒った義家は仮宿というところから虎丸長者屋敷に向けて火矢を射掛けたのです。

八丁四面の屋敷はたちまち火につつまれ七日七晩燃え続け、長者の栄華の夢は破れ、荒涼たる焼野原と変わってしまったのです。

そののち巷の間では焼け跡には「黄金千杯 米千杯 朝日さす夕日かがやく三つ葉うつ木の下にある。」などの俗謡が広まりました。

幕末の頃、二本松藩主丹羽長国公は「黄金千杯 米千杯 朝日さす夕日かがやく云々」の俗謡を耳にして杉田村の農民多数をつかって発掘をしたのでした。その結果は切り断ったところ目の高さに横一線に厚さ十センチメートル程の焼き米が多量に出土し、そのほかは何もなかったとのことです。

ただ延喜六年(西暦九〇六年)に安積郡から分置された安達郡衙の跡であることが判明したということです。

あだち野のむかし物語
安達地方広域行政組合
ウェブサイト

二本松警察署からのお知らせ

刑法犯認知件数(令和８年１月末)

		二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	不明等	合 計	前年対比
侵入盗	空き巣							
	出店荒し							
	その他							－1
非侵入盗	万引き	1					1	－2
	車上ねらい	1		2			3	3
	その他	1	2				3	－8
自転車盗								－1
器物損壊		1					1	1
住居侵入								－1
その他		3				1	4	2
合 計		7	2	2		1	12	－7
前年対比		1	－4	－4			－7	

地域で子供の見守りを!!

日常生活の中、気軽にできる「ながら見守り」活動の協力をお願いします。

特殊・SNS型投資詐欺被害防止！

被害に遭わないための5つの対策

1. 国際電話の着信をブロックし、詐欺犯と接触しない！ 固定電話・携帯電話ともに対策をとりましょう！
2. 見知らぬ相手からの電話、SNS、DMは詐欺を疑う！
3. お金の話が出たら、詐欺を疑う！ 指示に従ってお金を振り込まない！
4. 一人で悩まない！判断しない！まずは相談を！
5. 最新の詐欺手口の動向に目をむけましょう！

POLICE ふくしま

ーPOLICEアプリふくしま登録者募集

福島の安全安心を守るアプリです。
ＱＲコードから登録してください。

二本松警察署電話　23ー1212